

第1回 災害精神医学研究会のご案内

東日本大震災以降、現在は次第に復興の兆しあるものの、震災当初は交通の遮断、物資の不足のため、医療活動もままならない状況がございました。また、福島県においては依然として将来への不安が払拭されておらず、今なお実被害に加えて風評被害に悩まされている方も少なくありません。

今回の災害でみられた大きな特徴は、被災した状況下で、これまでに治療を受けていた患者さんの治療をいかに継続していくかということに大きな焦点が当てられることとなりました。

そのようなケースの治療について、精神科医とプライマリケアを担っておられる先生方と一緒に検討できる、いわば災害精神医学研究会ともいいくべきこの機会を設けることができる運びとなりました。

多数の先生方のお集まりを希望してご案内申し上げます。

記

日 時：平成23年12月13日（火） 18：15～

会 場： ホテル ハマツ

郡山市虎丸町3-18 TEL 024-935-1111

18：15～ 製品紹介

「リフレックス錠 15mg」（一般名ミルタザピン）

MeijiSeika ファルマ株式会社 薬品仙台支店学術 G

18:30～ 一般発表

座長：福島県立医科大学医学部神経精神医学講座 教授 丹羽 真一先生

『災害後に経験した気分障害の統計と薬物療法について（仮）』

福島県立医科大学医学部神経精神医学講座 助教 三浦 至先生

19:00～ 特別演題

座長：福島県立医科大学医学部神経精神医学講座 教授 丹羽 真一先生

『福島県における災害後の地域精神医療の現状と対応（仮）』

福島県立医科大学医学部神経精神医学講座 准教授 矢部 博興先生

※ 講演会終了後情報交換会を予定しております

日本病院薬剤師会生涯研修認定制度 1単位

共催：

災害精神医学研究会

MeijiSeika ファルマ株式会社